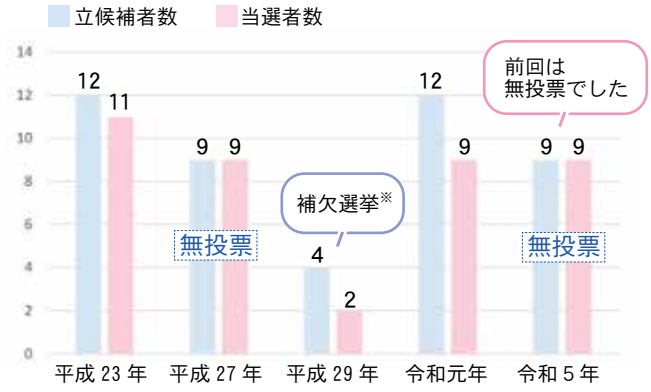
議会のシゴト

議員のなり手不足について考える。

地方議会議員のなり手不足が全国的に深刻な問題となっています。
今号では「議員のなり手不足」をテーマに本町議会の現状をお知らせします。

選挙結果の推移（直近５回）



※補欠選挙は、議員の欠員を補充するための選挙です。

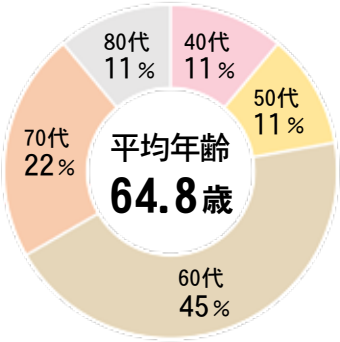
議員定数の推移

平成 13 年　13人 → 平成 18 年　11人 → 平成 26 年　9人

１３年間で４人減少

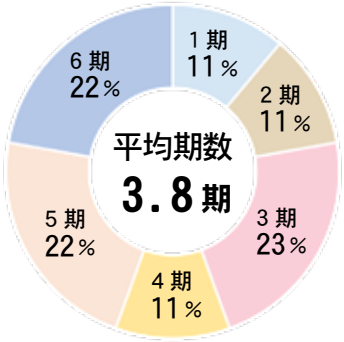


年齢構成（令和８年５月現在）



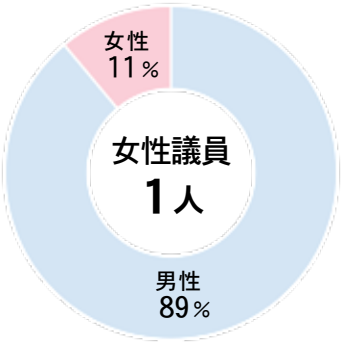
60 代以上が
全体の約８割を占めています。

期数別構成（令和８年５月現在）



ベテラン議員が多く
若手議員が少ない状況です。

女性議員の割合



女性議員が少なく
多様な視点が必要です。

なり手不足がもたらす影響

無投票当選のリスクが高まる



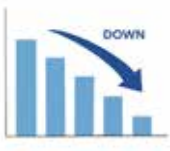
住民が投票を通じて政策や人物を選ぶ機会が失われます。

多様な意見が反映されにくい



同じような考え方に偏ることで多様な視点が失われ、住民の意見が行政に届きにくくなります。

チェック機能の低下



行政に対する議会の監視・抑制機能が十分に働かなくなる恐れがあります。

皆さまのギモンにお答えします！

Q&A 特集

Q1 議員は毎日役場にいるの？

A 議員は毎日役場にいるわけではありません。議会や委員会への出席のほか、地域活動や住民との意見交換、課題の調査などを行っています。



Q2 誰でも議員になれるの？

A 選挙で町民の皆様の支持を得て当選することで、議員になることができます。２５歳以上で町内に住んでいる方が立候補できます。



Q3 仕事をしながら議員はできる？

A 実際に仕事をしながら活動している議員もいます。議会や委員会への出席など、時間の調整が必要になる場面はありますが、それぞれ工夫しながら議員としての役割を果たしています。



Q4 どのような人材や視点が必要？

A さまざまな年代、多様な経験を持つ方たちが議員として活動することで、多様な声を町政に届けることにつながります。だからこそ、多くの方に議会へ関心を持っていただきたいです。



Q5 議員に相談したい時は？

A 議員は地域での活動や各種団体の集まりなどで町民の皆様の声を聞いています。直接お声がけいただくか、議会事務局へご連絡ください。



Q6 議員報酬だけで生活しているの？

A 議員報酬はありますが、それだけで生活している人ばかりではありません。他に仕事をしながら、町のために活動をしています。



議員へインタビューをしてみました！



Q 議員活動で印象に残っていることは？

（澁谷興二 議員）

これまで多くの経験を積ませていただきました。町の課題と向き合うことで町政に関わる重みとやりがいを実感しています。



Q 議員活動で大変なことは？

（今井明信 議員）

町民の皆様のお話を伺うたびに、地域の課題に懸命に向き合う皆様のご苦労とご負担の大きさを痛感させられます。



Q 議員になったきっかけは？

（植西浩一 議員）

高校の同級生が他町の議員になっていました。
私も挑戦したくなり、教育改革を胸に議員を志しました。